

let's go around

ちょっと出かけませんか？

市民講座



愛泉会わくわく健康フェス

愛泉会では地域みなさんへの感謝をこめて、全世代で楽しめるイベントを初開催！
看護師や薬剤師などのお仕事体験、音楽療法ミニコンサート、健康測定会、足と靴の相談コーナー、お楽しみコーナーもあります。

10:00～

愛知東邦大学 西尾敦史先生
「つながりで健康づくり」

13:00～

愛知国際病院看護部
「知って見て！看護の世界」

お問い合わせ ☎0561-73-7721 (病院代表) ✉ f.moroishi@aisen-kai.jp (担当：藤石)

2024年
10/20日

お電話ください！

市民講座は
事前予約可能！

キッチンカーも
来場！

日進市のシーズンニュース 【誌面協力】日進市産業振興課観光シティブロモーション室

季節のイベント

日進市の地酒「杲流 純米吟醸 夢吟香(ゆめぎんが)」発売



日進市産米を使い、友好自治体の
長野県木祖村で醸造された日進の
地酒「杲流 純米吟醸 夢吟香」の新酒
が今年も発売開始。

- 愛知郡小売酒販組合加盟店舗、市内ファミリーマート
(一部店舗除く)で販売
- ふるさと納税の返礼品としても人気！

日進ツアーズ秋の陣！



音楽の秋、食欲の秋、芸術の秋。過ごし
やすい季節に、あらたな出会いのある
プログラムに参加してみませんか？

【開催日】
10月1日(火)～
11月30日(土)

どのプログラムも事前予約が必要です。公式ウェブ
サイトで詳細や募集状況をご確認ください。



詳しくはこちら

エリアインフォメーション 中心部エリア

観光

市内東部でバーベキュー



過ごしやすい秋の午後、
アウトドアを楽しみませんか

手ぶらで行ける愛知牧場バーベキューや岩藤のベルトウリーのほか、日進
市総合運動公園内にも木陰バーベキュー場があります！いずれも要予約
ですので、次の週末行こうかな、と思ったらぜひお問い合わせを。



ベルトウリー



愛知牧場



日進市総合運動公園



愛知池のバタフライガーデン

優雅な姿と美しい翅が特徴の
アサギマダラは例年10月が見頃

1,000km以上も海を越えて旅をする渡り蝶「アサギマダラ」。
愛知池の北側にある「バタフライガーデン」は愛知池友の会
がフジバカマを植えるなど整備してアサギマダラを待ち
ています。愛知国際病院のホスピスにも飛来することも。



詳しくはこちら

グルメ

カフェ カフェ ベル・スール

【住所】日進市藤枝町奥廻間1216番地22
【TEL】0561-75-5565
【営業時間】モーニング 8:00～10:30
ランチ 11:30～14:00
【定休日】毎週水・木曜、第1日曜

- モーニング 500円～
- おにぎりプレートランチ 1,500円



詳しくはこちら

ハウジング会社
プロデュースの
「健康を考える」
おいしいカフェ



1箱500円！
補充個数も限定なので、
見つけたら即買いがおすすめ



スイーツ

井桁堂 日進工場

【住所】日進市藤枝町西外面16番
工場直売アリススイーツの自動販売機
●生ダックワーズケーキ
●プチタルト など



詳しくはこちら

賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために
是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

- 【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757
【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上をお願いいたします)



【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
- 訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】アジア保健研究所(AHI)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 http://aisen-kai.jp/

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま114号」 発行日:2024年10月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。

お問い合わせ

【受付時間】月～土曜 8:30～17:30

医療
について

地域連携室

☎0561-73-9179

介護
について

日進市東部地域包括支援センター

☎0561-74-1300



医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

みなみやま

2024年 秋
vol.114

特集

考えてみよう、少し先のこと

1～4 介護と向き合う、家族それぞれの戸惑い。

5 なんでも相談室

- 介護保険の対象外となったら？ ●入院で足腰が弱ってしまったら？

6 インフォメーション

裏表紙 ちょっと出かけませんか？

- 市民講座・季節のイベント・観光・グルメ

介護と向き合う、 家族それぞれの戸惑い。

要介護の状態になることも、要介護の家族をケアすることも、だれもが未経験からのスタートで、最初は戸惑うことばかり。「本人や家族の負担を減らすために」できることは？

近所のクリニックへの月1回の通院も、
息子のサポートが必要



3年前に夫を亡くし、自宅をリフォームして、息子夫婦と同居を始めた吉江さん。身体機能が徐々に衰え、1年前には「要介護1」となりました。以降、ケアマネジャーが在宅サービスを調整し、玄関やトイレに手すりをつけてもらって転倒を防ぐなど、同居とはいえ、身の回りのことは自分でしようと前向きに頑張ってきました。ところが、膝が次第にひどく痛むようになって、最近は着替えやトイレも一人ではまなならず…。そんなとき、面倒を見てくれる嫁の寛子さんが持病の椎間板ヘルニアで腰を痛めてしまいました。「私が無理をさせてしまった」と、気持ちが落ち込む吉江さんです。

家族を思う気持ちだけでは、乗り切れない現実



母・吉江さん(85歳)の
気持ち

家族の重荷には なりたくない

息子夫婦に迷惑をかけていて申し訳なくて。ずっと自宅で過ごしたいと思っていたけれど、諦めたほうがいいかもしれません。一人で買い物にも出掛けていた元気な頃の自分に戻れたら…。



長男・正弘さん(59歳)の
気持ち

このままでは 妻の体も心配

母の面倒を見てくれる妻に感謝しています。週末は自分が介護をバトンタッチし、妻が休めるようにしているのですが、腰痛は良くなりません。このままでは妻の体が心配です。



長男の嫁・寛子さん(60歳)の
気持ち

逆に心配かけて 家族に申し訳ない

介護の経験がなく、自己流で母のケアをしてきましたが、腰痛が悪化して自分の体もケアしなければならない状態です。早く腰痛を治さなければ気持ちばかり焦ってしまいます。



担当のケアマネジャー
とても仲のいいご家族ですが、吉江さんの介護度が上がって、みなさんが疲れ始めています。それぞれのご負担を軽減するために幅広い提案を行って支援します。

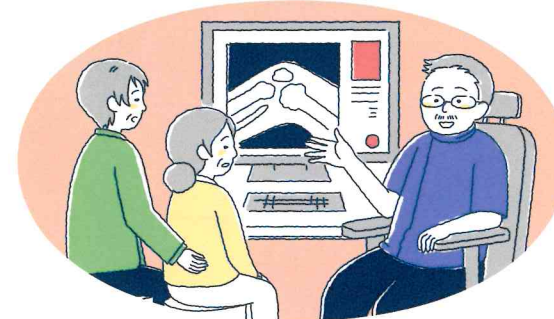
あれ?と思ったら

機能を低下させないためのポイント

数カ月前まで一人でスムーズにできていたことが、うまくできなくなっている。そんなことはありませんか？身近に高齢の方がいらっしゃる場合、徐々に進行する機能低下を見逃してしまうこともあるので、小さな変化もキャッチして、「今できること」を始めてみましょう。

ポイント

1 かかりつけ医に相談、 専門医を受診する



身体機能の低下は、筋力の衰えのほか、転倒などによる圧迫骨折、関節の湾曲など、さまざまな要因が考えられます。かかりつけ医に相談して早めに専門医を受診することで機能回復につながることもあります。

ポイント

3 本人ができそうなことを 応援する



動作が危なっかしい姿を見ていると、周囲はついサポートしがちですが、それが機能低下につながることもあります。時間が経っても、できることは本人にやらせられ、周囲は根気よく見守ることが大切です。

地域の生活支援サービスを上手に活用

地域の助け合いサービスで、家族の負担を軽くすれば気持ちに余裕も生まれます。

【日進市ワンコインサービスの例(一部地域)】

●庭の草抜き ●家の片付け ●ゴミ出しなど

ポイント

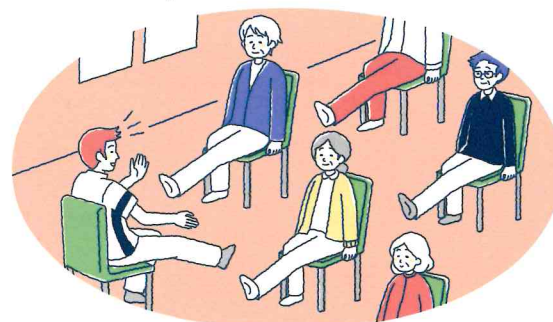
2 ケアマネジャーに 介護度をチェックしてもらう



介護度によって介護保険によるサービス範囲は広がります。本人の生活動作に変化を感じたら、介護度チェックをお願いすることが重要です。地域の包括支援センターか、担当のケアマネジャーに相談してみましょう。

ポイント

4 リハビリや運動で 生活動作を維持・向上する



横になっているだけでは身体機能は衰えるばかりです。少しずつリハビリや運動を続けることで、生活動作に必要な機能の維持・向上が期待できます。自分にとってどんなリハビリが適切なのか専門家に聞いてみましょう。

持病があったり身体を痛めやすかったり
する場合は医療と連携したリハビリを
取り入れると安心です。



詳しくは次のページへ ▶ NEXT

自宅生活を応援！ 愛泉会の「医療＋運動」

機能を低下させることなく、

ずっと自立した生活を送るためのポイントは「医療＋運動」。

愛泉会は、愛知国際病院の「外来リハビリ」「入院リハビリ」、老人保健施設 愛泉館の「入所リハビリ」「通所リハビリ」、自宅にお伺いする「訪問リハビリ」と、さまざまなリハビリを用意しており、医師・看護師とリハビリスタッフの連携のもと、自宅生活をサポートします。



医療 介護度が低いうちから、健康管理

訪問看護 | 訪問看護ステーション えまい

訪問看護を受けるのはとても特別なことのように思われることもありますが、介護度の重い方だけでなく要支援1や2の方でもご利用いただくことができます。通院が難しく、持病による急変リスクのある方はもちろん、訪問リハビリを希望される方も定期的に看護師が訪問して健康管理をしていきます。訪問看護の利用回数は、ご本人やご家族の希望を軸にケアマネジャーさんと相談しながら、ほかの介護サービスと調整して決めることができます。「まだなんとか大丈夫」と思う頃から訪問看護をご利用いただくと、「もしもの時のこと」も一緒に考えながら、生活背景を理解したうえでのご自宅での過ごし方を提案することができます。訪問看護は、かかりつけの医師からいただく「訪問看護指示書」に基づき、ケアマネジャーを中心に多職種と連携しながら看護を提供します。ご本人はもちろん、介護をされるご家族の不安や思いをお聞きすることも、大切な役割のひとつ。わたしたち訪問看護はみなさんの「身近な医療」として、より安心して自宅生活が送れるよう支援しています。



私たち看護師がご自宅に入る際は、介護者であるご家族のお気持ちを、まず受け止めます。そのうえで、ケアのアドバイスなどをしていきます。訪問看護は、ご本人やご家族と信頼関係を築くことを大切にしています。

看護師 所長 鈴木 功子

訪問診療について



その人らしく生きることを支えます

訪問医療は「あなたらしく」を支えるための鍵です。さまざまな理由で病院の外来に通うことができないのであれば、わたしたちにご相談ください。診療が必要であれば医師が、ケアが必要であれば看護師がご自宅を訪問します。さらに身体機能の維持・向上のために訪問リハビリを利用することで、適切な医療や運動を継続して受けることができます。訪問診療では医療面をしっかりと配慮したうえで、ご本人やご家族が思い描く日々をできるだけ実現できるように支えることを大切にしています。



医師
宮崎 雅

訪問前にはカンファレンスで利用者さんの状態や想いをしっかり確認



運動 状況に合わせて選ぶ、3つのリハビリ

病院で | 愛知国際病院

医療的な処置やリスク管理が必要な場合、または全身状態が極端に衰えている場合は、医師の目がしっかりと行き届く病院でのリハビリが安心です。検査機器が揃っているため、痛みの原因を評価したうえで治療を行い、管理栄養士など多職種が連携したチーム医療を受けられます。



入院してリハビリを行う場合、多職種と協力しながら退院時の目標に向けて計画的に関わります。早い段階から、退院支援看護師がケアマネジャーと情報共有し、在宅への橋渡しをスムーズに行います。

理学療法士 佐久間 なつみ



多職種がチームでサポート。退院時には笑顔でお見送り

ここがおすすめ

- 東洋医学による鍼治療も用意
- 一般病棟は医師も含めたカンファレンスでリハビリプログラムを検討
- 持病があっても安心してリハビリに取り組める

施設で | 老人保健施設 愛泉館

食事、歯磨き、トイレへの移動など生活すべてがリハビリという考えのもと、リズムよく過ごしながら身体機能や生活動作を改善していくのが老健のリハビリの特徴です。入所なら日中はできるだけ横にならないよう過ごすことで、夜はぐっすり眠れるようになり、昼夜の逆転を整えることも可能です。



生活そのものがリハビリという考えで利用者さんと接しているため、愛泉館の入所リハビリに休日はありません。例えば日曜は生活場面における評価をするなど、在宅生活のためにできることを提案します。

理学療法士 加藤 卓也



段差のある家の中を想定したリハビリを行います

ここがおすすめ

- 歯科衛生士による口腔ケアを行っている
- 超強化型施設として3カ月(入所)の集中プログラムがある
- プログラム終了後は退所し、通所リハビリと連携できる
- ショートステイや1カ月の入所など柔軟に対応できる

老健ならではの短期集中リハビリ

老健では要介護1以上の方に対して、退院(または退所)後の3カ月間は「短期集中リハビリ」を提供しています。通所(デイケア)、入所、訪問リハビリなど、その方にあったスタイルで、**通常より手厚いリハビリ指導**を受けることができます。

- リハビリ開始前にご自宅を訪問し、必要な動作からリハビリメニューを作成
- 3カ月の間、目標に対する達成度を多職種でチェック
- 認知症に対応できるプログラムを利用できる場合も

自宅で | 訪問看護ステーション えまい

外出が困難な方には、ご自宅に理学療法士が同ってリハビリを提供する「訪問リハビリ」がおすすめです。生活空間に合わせた日常動作のアドバイス、ご家族の介護負担の軽減にもつながる助動方法の助言など、生活の現場ならではの提案ができるのも訪問リハビリの強みです。



住み慣れたご自宅で「その人らしさ」を大切にしながら過ごすことができるように支援します。ご家族に「困っていることはないですか」と声掛けし、介護負担のアドバイスができるように心掛けていきます。

理学療法士 茶木 牧美



自宅環境に合わせてリハビリを提供

ここがおすすめ

- 看護師と連携し、病状把握やリスク管理などの医療視点にも優れる
- 生活に必要な杖や手すりの設置などを具体的に提案できる

介護保険の対象外になったら？

日中ひとりで過ごす母がデイサービスへ通えるように介護保険を申請したいのですが。

家事や身の回りのことはご自分でされますし、1人でバスに乗って買い物にも出掛けられるようですね。生活でお困りのことは？

今のところはありません。転倒予防のため、リハビリなど専門の人のもとで運動できればと。

しっかり会話もされているので、申請しても認定されないかもしれません。

認定までは難しそうな方には「介護予防・日常生活支援総合事業」をご案内しています。短期集中型の運動教室に通えますし、教室卒業後は地域の運動教室などにつながるなど、私たちが継続的にサポートするので安心です。

介護保険認定がなくても、母の通える運動教室が身近にあった良かったです！

日進市東部地域包括支援センター
☎0561-74-1300（月曜～土曜 8:30～17:30）

入院で足腰が弱ってしまったら？

夫婦ふたり暮らしです。先月、夫が風邪を引き、咳がひどくて夜中に救急車で大学病院に運ばれました。肺炎でした。

大変でしたね。その後、体調はいかがですか。大学病院だと、そろそろ退院ですよね。

肺炎は治ったのですが、入院中に足腰が弱ってしまって。家が昔ながらのつくりなので、帰ってきたら、狭い廊下や段差で転倒しないか、とても不安です。

それならリハビリ目的の入院を検討されては？ 当院の地域包括ケア病棟は40日ほど入院し、しっかりリハビリに取り組みます。

そんな入院があるとは知りませんでした。

入院中にリハビリ職員がご自宅での生活に必要な動きを確認し、プログラムを考えます。スロープや手すりなどを提案し、介護のコツもお伝えします。ご主人と安心して暮らせる方法を探しましょう！

愛知国際病院 地域連携室
☎0561-73-9179（月曜～土曜 8:30～17:30）

医師13名（非常勤を含む）、看護師5名、事務4名が在籍し、訪問診療や往診を通じて、地域のみなさんの「自宅で過ごしたい」という想いを支えます。

訪問診療 定期的（計画的）に訪問して健康管理

2週間に1回の頻度で医師がご自宅や施設を訪問し、日常的な診察、治療、処方、療養上の相談や指導などを通じて、健康状態を把握。体調の悪化を未然に防ぐ役割もあります。

対象となる方

- 歩行困難などで病院への通院が困難
- 外来の待ち時間が大変（長時間座ってられないなど）
- 自宅で医療ケアが必要
- 終末期の療養生活は自宅を希望されている など

お問い合わせ 在宅診療部 ☎0561-73-3191（月曜～土曜 8:30～17:30）

往診 困ったとき、臨時でかかりつけ医が訪問

通院できない患者さんやご家族の求めに応じて医師が診察を行います。突発的な症状に対し、救急車を呼ぶほどではない場合などに、かかりつけ医に依頼します。

※当院の訪問診療を受けていない方でも、必要に応じて往診の対応が可能です。

こんにちは、在宅診療部です！

【第3回】
訪問診療と往診の違い

Information

インフォメーション

病院公式Instagram始動！

愛泉館に続いて、病院の公式Instagramアカウントができました！診療に関する情報のほか、イベントや院内の活動などさまざまな情報を写真とともに掲載します。休診や代診については引き続きX（旧Twitter）でお知らせします。より身近に感じていただけるような情報発信を続けていきますね。



病院X（旧twitter）



病院公式 Instagram

本館の給排水設備工事をを行います

2025年の春までの期間、本館の給水管・排水管の入れ替え等の設備工事をを行います。工事期間中は建物周辺に足場が設置され、また室内でも工事音や通行制限が発生する可能性があります。外来、入院等は通常通りですが、通行の際などには十分にお気をつけくださいますようお願いいたします。

愛泉館ボランティア募集再開します

老人保健施設で、ボランティアを始めませんか？ご利用者さんに、ご自身の趣味を活かしたレクリエーションのご提供や、お食事の時間の配膳サポートのほか、お話し相手（傾聴）をしてくださる方も募集しています。お問い合わせや見学だけでもお気軽にご連絡ください♪

【レクリエーション例】コーラス、楽器演奏、書道、俳句、絵画、将棋、囲碁など

お問い合わせ ☎0561-74-1711（担当：浅井）

講座などのイベント情報もいち早く掲載！



季節ごとの健康お役立ち情報にも注目

【工事期間】～2025年4月（予定）
【工事場所】愛知国際病院本館
※診療に影響はありません

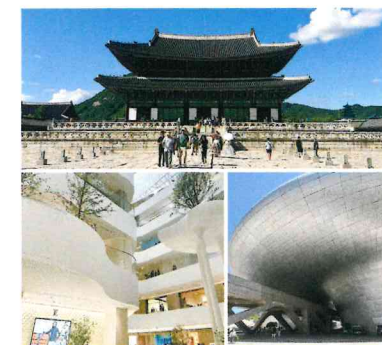


表紙のイラスト

「デザイン」は世界共通の言語

夏休みに、デザインワークショップのため韓国へ行きました。韓国の学生たちとのワークショップでは、異なる言語や文化背景を持ちながらも、共に一つのプロジェクトを完成させるという目標に向かって取り組みました。最初は、言葉の壁を感じ、コミュニケーションがスムーズにいかない場面も多かったです。しかし、「デザイン」という共通の言語を通じて、国境や言語の壁を越えてつながりを感じることができたのは、私にとって非常に貴重な経験になりました。

名古屋学芸大学 メディア造形学部 3年 吉田 真菜さん



編集こぼれ話 10月に初開催する「わくわく健康フェス」の準備でてんこまです。「てんこ」は里神楽などの小太鼓の音のことで、その音に合わせてちょこまかと舞う姿が語源だそうです。秋らしい言葉なんだなぁと空を見上げながら、晴天のもとでそれぞれに楽しみみなさんの笑顔を想像してしまいます。（諸石）

あなたと共に、パートナーシップ宣言

わたしたちは、患者さん・ご利用者さんやご家族の診療・介護への参加を推進しています。

